地域活性化に「女子会」パワー

10日 松江でフォーラム

地産地消や観光振興 活動紹介、連携促す

特産品を使ったレシピを試食する女子会「縁むすUNNAN」のメンバー＝雲南市内

島根県内で地域振興や産業振興に取り組む「女子会」が集まるフォーラムが10日、松江市内で初めて開催される。企画した島根県は、フォーラムをきっかけに活動を広く紹介するとともに、相互の情報交換や連携を促すことで「女子会」のパワーを地域活性化につなげたい考えだ。

フォーラムは県しまね暮らし推進課が企画。同課の呼び掛けで、雲南市の「縁むすUNNAN」、隠岐の「ロマンティック愛ランド実行委員会」、出雲市の「しょうが女子会」、大田市の「さんべ女子会」が参加し、活動状況を発表する。

2010年に結成した縁むすUNNANは、20～40代の会社員ら約20人が参加。食事会などで交流しながら、地元産品を使ったレシピ集を作るなどの活動を展開。まとめ役の雲南市商工会の高橋七絵さん(39)は「第一線で働く若い女性が頑張る姿を見て結成を思いついた」と話す。

愛ランド実行委は、20～30代の観光業に携わる女性ら15人が「島ガール」と名乗り、島を訪れる若者を増やそうと活動。委員長の戸田さおりさん(31)は「インターネットでの情報発信や、若い女性に絞った旅行商品を開発している」という。

同課は、4団体以外の女子会にも参加を呼び掛けている。

フォーラムは10日午後2時から、松江市朝日町の松江テルサで開催。入場は無料だが、事前申し込み（6日まで）が必要。問い合わせは同課、電話0852（22）6234。

RCが「アワード」創設

地域貢献団体や個人顕彰

社会奉仕活動を行う国際ロータリークラブ第2690地区（島根、鳥取、岡山）は、町づくりや環境保全に取り組むボランティア団体や個人を顕彰する「キラリ☆一番星アワード」を創設し、募集を始めた。

同クラブが取り組む「奉仕の心」で地域貢献する人たちをたたえ、活動を支援するのが目的。団体、個人の自薦で応募する。

応募資格は島根、鳥取、岡山の3県に活動拠点があり、5年以上の活動実績があること。

応募の受け付けは8月31日まで。審査を経て金賞4件（副賞各50万円）、銀賞7件（同5万円）を選ぶ。応募要項は同クラブのホームページに掲載。問い合わせは最寄りのクラブで受け付けている。

米子サティ東宝閉鎖へ

8月末 後発シネコンに客流れ

斐伊川流域を襲った「昭和47年7月豪雨」の写真に見入る来場者＝松江市殿町、島根県庁

47水害から40年を迎える。

米子市末広町のイオン米子駅前店の3階に入る映画館「米子駅前SATY東宝」が、8月末で閉鎖されることが3日、運営会社への取材で分かった。中海・宍道湖圏域の商業施設にできた、よりスクリーン数の多いシネマコンプレックス（複合型映画館）に客足を奪われたのが要因。

運営する関西共栄興行（大阪市北区）によると、米子駅前SATY東宝は3スクリーン（計273座席）あり、イオン米子駅前店の前身である米子サティが開業した1990年6月にオープン。

98年には「踊る大捜査線 THE MOVIE」など、ヒット作の上映で、約17万6千人を動員した。

だが、鳥取県日吉津村や松江、出雲両市のショッピングセンターにその後、シネマコンプレックスが続々と開館。客が流れて動員数が伸び悩み、昨年は6万人台にとどまった。

閉鎖後のスペースの活用策は未定という。

関西共栄興行は、東宝（東京都千代田区）のグループ会社。山陰両県では、イオン松江ショッピングセンター（松江市東朝日町）内で「松江SATY東宝」を運営している。

備前焼 美の競演

安来で

安倍安人さん（右）の解説を聴きながら彩色備前の作品を鑑賞する来館者＝安来市広瀬町布部、加納美術館

日本有数の備前焼コレクションで知られる、安来市広瀬町布部の加納美術館で1日、企画展「桃山から現代へ―」が始まり、人間国宝・金重陶陽（1896～1967年）と、桃山備前の精神を意識しながら創作に励む安倍安人さん(73)＝岡山県瀬戸内市＝の作品の数々が、陶芸ファンを魅了している。12月24日まで。

安倍さんは、国内外で活躍する造形作家。島根デザイン学校設立時には陶芸部門企画担当、客員教授を務め、昨年9月までは、奥出雲町大呂に工房を構えていた。

同展は、戦後の備前焼を復興させた第一人者と、古備前を研究し彩色備前をはじめ精力的に作品を発表してきた安倍さんが、備前焼の魅力を楽しんでもらおうと、初めて企画。同美術館が所蔵する陶陽の作品29点と、所有するファンら来館者たちは、繊細な細工、造形が美しい陶陽の「閑古鳥香炉」や、独特な造形に金、赤、青な色備前水指」など、陶器が織り成す美の世界をじっくりと鑑賞。奥出雲町大呂から訪れた安部文夫さん(81)は「しびれる」と見入っていた。

初日には、開幕セレモニーがあり、安倍さんが来館者に作品解説した。

〝出雲空港で毒ガステロ〟

特殊部隊ら対応訓練

防護服を着用し、有毒ガスの中和剤を散布する手順を確認する県警本部の特殊部隊＝出雲市斐川町沖洲、出雲空港

不審者や有毒ガスを発する不審物に対応する訓練が3日、出雲市斐川町沖洲の出雲空港であり、同空港職員らが緊急時の連絡体制や避難誘導の方法を確認した。

訓練は、ターミナルビルの立ち入り制限区域に侵入しようとする不審者と、有毒ガスを発する不審物の持ち込みを想定。鉄道、空港、行政、警察関係者など17団体で組織する県公共交通機関等テロ対策協議会などが実施し、同空港管理事務所の職員や出雲署員ら約40人が参加した。

不審者訓練は、空港職員が到着ロビーで制限区域に入ろうとする男を発見し、出雲署に通報。近くの出雲空港派出所から駆け付けた同署員が、ナイフを持って暴れる犯人役を刺股などで取り押さえた。

続けてあった不審物訓練は、同ロビーに置かれたバッグから有毒ガスが発生し、利用客2人が倒れたと想定して実施。空港職員らが乗降客を安全な場所へ誘導し、防護服を着用した県警本部の特殊部隊の隊員が負傷者の救出、バッグの撤去、中和剤の散布作業の手順を確認した。

訓練を見守った県警本部の村上正行警備部長が「これからも訓練を重ね、もしもの時に迅速かつ的確に対応できるようしてほしい」と訓示した。

知事室

（3日）

△島根▽東京出張中。午前、竹歳誠内閣官房副長官、林野庁の皆川芳嗣長官、財務省の真砂靖主計局長と面会。

午後、財務省の中尾武彦財務官、経済産業省の安達健祐事務次官、内閣府の松元崇事務次官、内閣官房原子力安全規制組織等改革準備室の森本英香室長と面会。羽田空港より帰県。

△鳥取▽午前、米子市へ移動。故坂口平兵衛氏の坂口合名会社・山陰放送・坂口宗家の合同葬。帰庁。内部協議。

AEON
夕暮れ時のお買得！
食品売場にて 夕方4時からお得 4時トク 夕市 開催中
夕方4時からの数量限定 ご奉仕品
※数に限りがございます。売り切れの際はご容赦くださいませ。
7/4（水）限り
お1人さま5切れ限り 先着100名さま限り
原料原産地:チリ
お1人さま1点限り 先着200名さま限り
損保の糸 手延べ そうめん 300g 198円
先着200個限り
7/5（木）限り
お1人さま1パック限り 先着200パック限り
お1人さま1点限り 先着100名さま限り
長野県産 レタス 1個 98円
お1人さま合計2個限り 先着200名さま限り
7/6（金）限り
お1人さまいずれか1点限り 先着200名さま限り
カロリーオフで糖類50%減の低糖タイプ。甘さの気にならない無糖タイプです。
先着100パック限り
宍道湖産 活しじみ 100g当り 98円
先着200個限り